



図書館通信

中高生版 2022年9月号 No.15

図書館ニュース

職場体験が ありました

7月に長与第二中学校の生徒2名が、そして8月は長与中学校と長与第二中学校の先生が、図書館の仕事を体験しました。

主に貸出や返却の窓口業務や、返却資料をもとの場所へ戻す仕事などをしてもらいました。窓口業務を行ったときは、来館者のかたに笑顔で接客していました。

また、長与中・長与第二中に学級文庫用として貸し出す図書を選書をしてもらいました。もし私が中学生に戻れたら、これを読みに行きたい！と思ってしまうくらい、おもしろそうな本が選ばれていましたよ。どうぞお楽しみに!!



新着図書

<YA・小説>

『天才!?木村のヤバすぎる発明』

桐谷 直/著
PHP 研究所

<YA・小説>

『ロンドン・アイの謎』

シヴォーン・ダウド/著
越前 敏弥/訳
東京創元社

<YA・社会>

『障害者ってだれのこと?』

荒井 裕樹/著
平凡社

<YA・芸術>

『世界遺産を救え!』

レオ・ホプキンソン/著
武井 摩利/訳
創元社

<YA・文学>

『はじめて読む! 海外文学ブックガイド』

越前 敏弥/ほか著
河出書房新社

<YA・小説>

『住所、不定』

スーザン・ニールセン/作
長友 恵子/訳
岩波書店

<YA・哲学>

『「みんな違ってみんないい」のか?』

山口 裕之/著
筑摩書房

<YA・農業>

『タガヤセ! 日本』

白石 優生/著
河出書房新社

<YA・言葉>

『漢字が日本語になるまで』

円満字 二郎/著
筑摩書房

<一般・小説>

『その本は』

又吉 直樹、ヨシタケ シンスケ/著
ポプラ社

図書館
カレンダー

この印が休みの日です

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

開館時間 10時~18時



今月の特集コーナー

<児童書テーマ> 「**アニマル大しゅうごう**」

『**ゴリラは語る**』 (山極 寿一／著 講談社)

元京都大学総長 山極寿一氏が、ゴリラ研究を始めるきっかけや、研究で知ったゴリラのコミュニケーション術などを紹介しています。また、山極氏が思春期に抱いた悩みや、なぜ人間は暴力をふるうのかについての考えが記されています。



<一般書テーマ> 「**鉄道開業 150 年**」

『**人の 5 倍売る技術**』 (茂木 久美子／著 講談社)

著者の仕事は、新幹線の中で飲食物やお土産といった商品を提供するワゴン販売です。この仕事の中で著者は、物が売れなくなった時代でも、工夫さえすれば売れるという信条を持ち、「7つの技術」を編み出しました。新幹線の旅を快適にしてくれるサービス業の極意に迫ります。

はっさくさんの本棚



<このコーナーの主>
ミックンのおじいちゃん
はっさくさん

今月は図書館へ研修に来られた、長与第二中学校の野副先生の「おすすめの本」を紹介するよ。



私は幼い頃から本を読むことが苦手でした。そんな私が中学生になって初めて没頭した本があります。それが、宗田理さんの「ぼくらの七日間戦争」でした。

この話は、中学生が一致団結して理不尽な大人たちを奇想天外な方法で懲らしめたり、困難な問題を解決していく友情青春ストーリーです。

読み始めると、ついつい話の展開が気になり、ページをめくる手が止まらなくなります。ぜひ皆さんも一度読んでみてください。



野副先生が中学生の頃に夢中になった『ぼくらの七日間戦争』は、その後シリーズ化されて現在も人気の本じゃ。学校の図書館にあるかもしれないぞ。ぜひ読んでみてね。

みんなの中に、「読書は苦手」と思っている人はいないかな？それは、まだ自分に“ハマる”本が見つかっていないだけかもしれないよ。友達や先生が“ハマった”本を試しに読んでみると、自分にピッタリのものが見つかるかも。苦手意識を持つ前にお気に入りの本を見つけて、読書を楽しんでほしいのう。

「はっさくさんの本棚」で紹介された本は、長与町図書館で借りることができます。

『**ぼくらの七日間戦争**』 宗田 理／作 はしもと しん／絵 KADOKAWA